

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年 11月 22日				
伊豆小室山ひまわり第2教室						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	複数ある部屋を目的別に使い分けている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	1	職員の希望休が重ならないようにしている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		入り口や室内に段差が多い
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2		建物老朽化による補修が今後必要
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	複数の部屋があり個別対応もしやすいです	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎朝のカンファレンスで実行します	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	毎朝のカンファレンスで報告して情報を共有しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	職員会議の場やカンファレンスで意見を出し合います	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	毎月研修の機会が設けられています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	担当者が作成、皆が意見出し合う事も行っています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	保護者面談行ったうえで利用者と保護者の意見を踏まえて計画書が作成されています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	日頃から各職員が様々な意見を出し合っています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	必要な情報を申し送り記録として残し、各職員が確認できるようになっています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1		出勤状況により参加できないこともある
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	毎月新しい提案取り入れています	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	年齢や特性に応じた支援が行われています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝と昼に毎回情報の共有と周知が行われています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	当日ではなく翌朝のカンファレンスで行います	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	日報やアセスメント記録で行います	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0		地域のボランティア参加などの機会があるとよい
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	個で考える機会、チームで考えをまとめる機会など活動内容によって支援の工夫がなされています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達管理責任者が担当しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		地域学校の下校時間など必要情報が一括で入手できるとよい
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	必要な利用者に対して実施してきました	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1		他事業所との交流はありましたが、地域の児童クラブなどがなくそことの交流はない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時に直接保護者に話をするようにしています。また必要時には電話連絡も行います	仕事で不在がちな保護者との連絡が難しい場合がある
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	相談に応じておこなうようにしています	保護者参加プログラムに毎回参加できない家庭もある
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	保護者にお便りなどでお知らせしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	児童発達管理責任者が担当し実施できています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	面談や電話での相談、ケースによっては保護者宛の報告書も作成しています	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	保護者参加行事を年に数回行っています	仕事の都合などで毎回参加できない家庭もあります
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	速やかに上司や全体に報告行っています 速やかに保護者に対応の連絡入れるようになっています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	毎月ひまわりだよりを配布します インスタでの発信を行っています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	お便りにのせる情報や個人連絡の情報にも配慮行っている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	保護者の意向や利用者の特性を鑑みて、対応の在り方を相談しながらおこないます	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	利用者の通う学校などに行事の案内を送りました	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルがファイリングされています 研修でわかりやすく周知されます	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	BCPの研修に本年度2回参加しました 避難訓練が年12回行われます	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	保護者からの情報として職員全体に伝えられています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	アレルギーのある利用者の情報が職員室に掲示され確認できます	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画の研修が本年度実施され参加しました	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	発生時に毎回報告されます 月に一回検証会議があります	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待研修が行われ参加できました	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	身体拘束防止の研修が行われ参加しました	